

Ram Air Intake System

ラムエアインテークシステムNo. MDY959

取付・取扱説明書

AutoExe
A New Driving Sensation

株式会社オートエクゼ

〒135-0051 東京都江東区枝川2-15-8
TEL 03-6458-7251 FAX 03-6458-7261

この度は、オートエクゼ ラムエアインテークシステムをお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、当製品を車輻に組み付ける前に行う作業、組み付ける時の注意点が記載してあります。作業を行う前に必ず一読いただき、お取付の際には本書に従って作業を進めていただくようお願いいたします。また作業終了時には本書を必ずお客様にお渡しください。

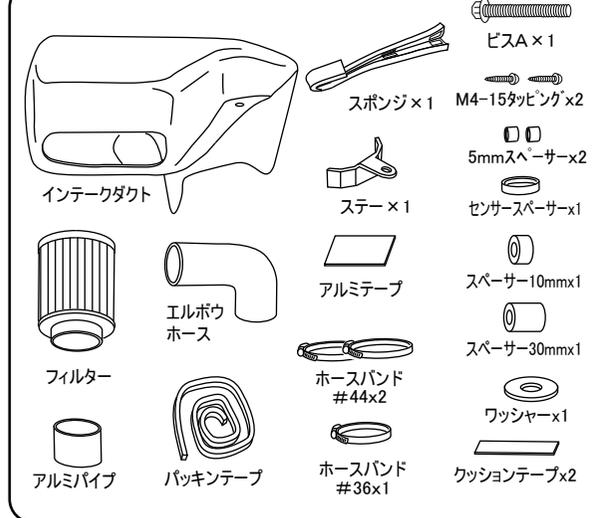
適合車種: デミオ(DY3W/DY5W) / ベリーサ(DC5W)

警告

- 本製品は遮熱効果を最大限発揮させるため、インテークダクトとボンネットのクリアランスが最小限となる様、設計されております。以上の事から車両の個体差によっては、ダクトケースとボンネットが干渉する場合があります。もし干渉が発生する場合は付属のクッションテープを干渉箇所に貼付するか、ボンネットの高さ調整を行って下さい。
- 一般公道等、歩行者や他の交通の妨げになる場所では作業しないで下さい。
- 作業中に車が動き出さないように平坦な場所でサイドブレーキ等をかけて確実に停車させて下さい。また、エンジンキーを抜きエンジンが完全に冷えてから作業を開始して下さい。
- 作業を行う場合は作業に適した服装で、必要に応じて保護手袋、保護眼鏡等を使用して下さい。
- 装着後は日頃のメンテナンスを十分に行い、各部の緩み等をチェックし増し締めを行って下さい。
- 表記車種以外の車に取り付ける際の加工については当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書は作業終了後も紛失しないように大切に保管して下さい。

注意: 製品装着に伴い、インテークダクト内にラジエターリザーバータンクが位置するため、液量点検の際には一度製品の取外し作業が必要となります。

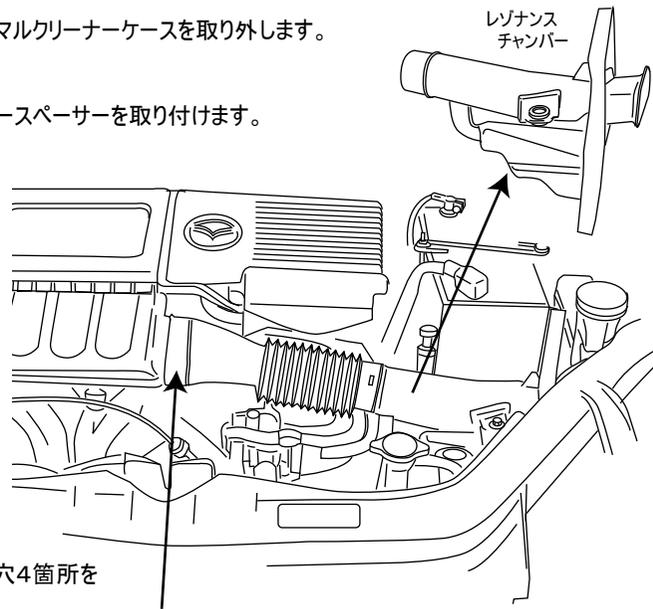
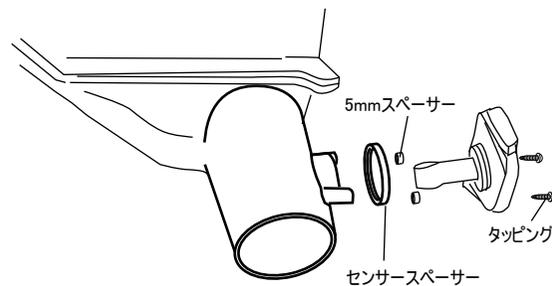
PARTS LIST



ノーマルクリーナーの取り外し・取り付け準備

注)各作業は仮止めで行い、位置が決まってから増し締めを行った方が容易です。

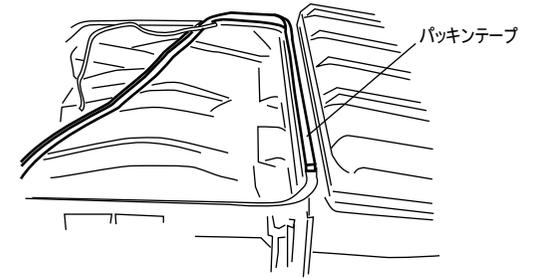
- 1: エアフロメーター及びPCM(コンピューター)のカブラーを外し、ノーマルクリーナーケースを取り外します。
- 2: ノーマルケース上側からエアフロセンサーを取り外し付属センサースパーサーを取り付けます。取り付けは付属のM4タッピング、5mmスパーサーを使用。



- 3: ケース下側先端のレゾナンスチャンバーを連結部から取り外します。
- 4: クリーナーケース内部をきれいに清掃し、ケース下側の水抜き穴4箇所を付属アルミテープで外側から貼り付け塞ぎます。テープは適当な大きさとで4等分にカットしてご使用下さい。(脱脂してから貼り付けて下さい。)

ゴミが入らないよう連結部にバンドをします。付属バンド#44を少し変形させて取り付けます。締めすぎに注意。

- 5: ノーマルフィルターは使用しないため、ケース上下の当たり面(下側の溝)に付属のパッキンテープを貼り付けます。



右図参照(テープは脱脂して貼り付けて下さい。)

- 6: ノーマルクリーナーケースをフィルター無しで蓋をロックして元の位置に取り付けます。エアフロセンサー及びPCMのカブラーを元に戻します。

ラムエアインテークシステムの取り付け

- 1: フレッシュエアダクトを一度取り外し、ジャバラ部に付属スポンジを貼り付けます。
- 2: 右図の様にエルボウホース、アルミパイプ、フィルターを組み立てます。ステーをエルボウホースとバンド間に挟みます。
- 3: インテークダクト内で「2」で組立てたクリーナーASSYとフレッシュエアダクトをつなげて付属バンドで止めます。その時、樹脂ホースがつぶれないようバンドは締め付けすぎないようにご注意下さい。
- 4: ラジエターキャップを一度外し、インテークダクト及びクリーナーASSYをエンジンルーム内に配置してからラジエターキャップを元に戻します。インテークダクト装着前にラジエターリザーバータンクの液量点検を行って下さい。
- 5: ノーマルサクションホースを元の位置に取り付け付属バンドで取り付けます。その時、樹脂ホースがつぶれないようバンドは締め付けすぎないようにご注意下さい。
- 6: ステーとインテークダクト間にスパーサーを挟み、ビスAでボディに固定します。また、AT車は干渉キズ防止のためオイルレベルゲージとインテークダクト間に付属のクッションテープを貼り付けます。
- 7: クリアランスなどに注意してゆっくりボンネットを下ろし確認します。各部クリアランス確認後、各部増し締めします。

